

宇宙**科学**参加
無料

講演と

2005.4/16(土)

映画の会

《開場》午後1:30 《開演》午後2:00～5:30

〔第24回〕

講演₁

「ペンシルロケットから50年」

— 宇宙科学を支えた半世紀 —
的川 泰宣 教授講演₂

「X線観測が切り開く宇宙」

— ブラックホールから暗黒物質まで —
井上 一 教授

映画

「3万キロの瞳」

— 宇宙電波望遠鏡で銀河
ブラックホールに迫る —

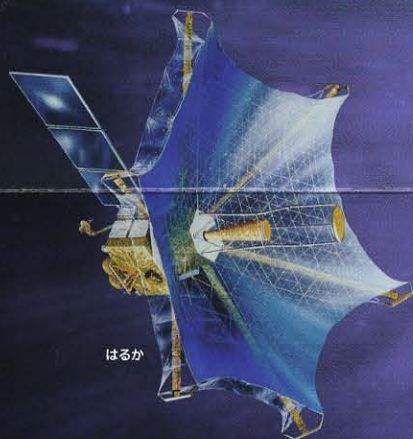
東京都新宿区西新宿1-9-1 明治安田生命新宿ビルB1
☎03-3342-6705

問い合わせ先

独立行政法人宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究本部
科学推進部庶務課広報係
☎042-759-8008



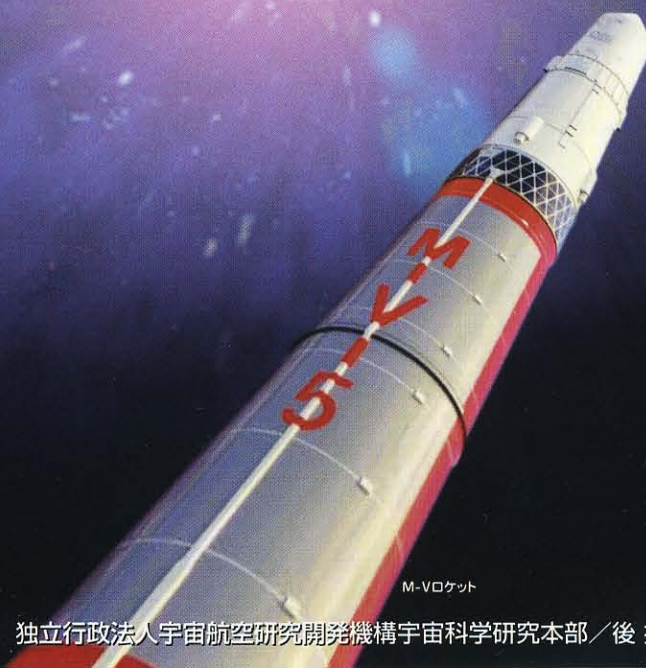
ASTRO-EII



はるか



ペンシルロケット



M-Vロケット

「宇宙科学講演と映画の会」は、毎年東京都内で行っている宇宙科学研究本部の催しで、今年で24回目の開催となります。

宇宙科学のうち、理学と工学の分野からそれぞれ講師が登場し、宇宙に関する最先端の話をいたします。

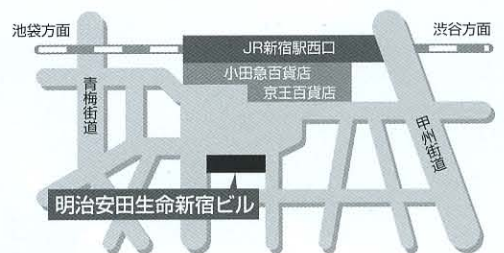
宇宙科学研究本部は、2003年10月1日に宇宙科学研究所、航空宇宙技術研究所、宇宙開発事業団が統合され、新たに発足した独立行政法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）の中で、宇宙科学研究所が担ってきた宇宙科学に関する学術研究および大学院教育を核とする研究と人材養成を行っている研究機関です。

日本の宇宙開発は、ちょうど今から50年前の昭和30年、全長23cmのペンシルロケットの水平発射から始まりました。以来、観測ロケットおよび衛星打上げロケットは高性能化をとげ、最近では全段新規開発の衛星打上げロケット M-V が小惑星探査機 MUSES-C 「はやぶさ」を平成15年5月に打ち上げました。

この講演会では質疑応答を通して皆さまとのコミュニケーションをはかりますので、日頃抱いている「宇宙」に関する疑問を直接研究者に聞いてみませんか？

入場は無料です。皆さまのご来場お待ちしております。

宇宙科学 講演と 映画の会



会場 新宿明治安田生命ホール
東京都新宿区西新宿1-9-1 明治安田生命新宿ビルB1
☎03-3342-6705

問い合わせ先 独立行政法人宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究本部 科学推進部庶務課広報係
☎042-759-8008